

2013年5月1日にCBAP®(英語)に合格しました。この時期には日本語試験の開始がみえていましたが、既に英語版で試験勉強をしていたことから、英語版を受験しました。1回目の受験は不合格になり、かなり落ち込みましたが、2回目で無事合格となりました。本体験記が、これから受験する方の不安を少しでも取り除き、お役に立てればと思います。

合格までの流れは以下のようなものでした。

1. International Institute of Business Analysis (IIBA)本部と日本支部への会員登録
2. 出願申請
3. 受験申請
4. 受験勉強
5. 受験
6. 再受験

#### 1. IIBA 本部と日本支部への会員登録

出願に先立ち、IIBA 本部や日本支部への会員登録(有料)を行いましたが、これは受験に必須ではありません。IIBA 本部会員になりますと、再受験の費用が非会員より低価格になりますので、私の場合には会費を払ってもお得になりました。また、IIBA 日本支部は年会費が無料でしたので、あわせて会員登録を行いました。

#### 2. 出願申請

出願申請のために必要な専門能力開発要件については、富士ゼロックス総合教育研究所の「BA CBAP®試験対策(英語版)3日間」を受講しました。短期間で効率よく BABOK®全体を学ぶことができましたし、模擬試験も3セット頂けたので、これらを受験勉強に活用しました。

業務経験要件と知識エリア要件については、以下のようなエクセル表を作成し、伊藤 衡さんの書籍「BABOK®入門」を参考に、BA とみなされない時間の分を考慮しても要件を十分に満たす時間であることを確認しておきました。確認先の方には事前に事情を伝えておき、この中の2名の方に推薦状をお願いしました。

PJ名	確認先情報				BA 時間の計算							
	Name	Mail	Tel	PJ との関係	時間	P&M	Elicitati on	RM&C	EA	RA	SAV	Total
**	**	**	**	**	*Hour	*%	*%	*%	*%	*%	*%	100%
**	**	**	**	**	*Hour	*%	*%	*%	*%	*%	*%	100%
:												
合計					*Hour	*Hour	*Hour	*Hour	*Hour	*Hour	*Hour	*Hour

上記の各種情報をオンラインから入力して出願すると、約1か月後に承認メールがきました。

### 3. 受験申請

承認メールを受け取ったのち、受験費用を支払い、試験スケジュールを登録しました。受験費用はクレジットカード決済が利用できないので大変不便で、郵便局の国際為替で支払いを行い、約 1 週間後に「受験費用を受領したので試験登録するように」との連絡メールがありました。CastleWorldwide 社の web で試験日登録しましたが、登録後の確認メールがなく、メールでのやり取りが必要でした。

### 4. 受験勉強

試験準備は平日夜や週末を使い 1 か月ぐらいで、富士ゼロックスの研修で頂いた模擬試験問題 3 セットを 4 回ぐらい繰り返し実施しました。試験問題は時間内に回答し終わるようにし、答え合わせに時間をかけて BABOK®ガイド英語版で内容を確認するという方法をとりました。

### 5. 受験 (2012/11/18)

1 回目の受験は、東京試験会場がテンプル大学のみでした。会場は学校なので、授業の開始終了のベルが鳴ったり、会場が広すぎて寒かったりで、快適ではありませんでした。試験結果は、悲しくも合格スコアに 11 点足らず不合格でした。1 回の出願申請で、2 回まで受験できます。再受験で不合格になると出願からやり直しになってしまうので、次回はなんとしても受からねばと思いました。

### 6. 再受験 (2013/5/1)

2 回目の受験の準備も約 1 か月で、前回の勉強方法に加えて、Sybex 社の書籍「CBAP®/CCBA® Certified-Business-Analysis-Study-Guide」付属 CD の試験問題を繰り返し行い、内容を BABOK®で確認するという方法を行いました。書籍自体を読む時間はありませんでした。また、自分なりのノートを作成し、BABOK®の内容をタスク毎にインプット・アウトプット・要素・テクニックをまとめたり、模擬試験に出てきたキーワードを書きつけたり、インプットとアウトプットのつながりを図にしました。BABOK®ガイドは大きくて持ち歩きには不便でしたので、自作ノートを電車の中での勉強に利用しました。2 回目の受験では、試験業者が PROMETRIC 社に変わり、試験会場は前回より選択の幅が増えて便利になりましたが、受験費用を支払った後の試験スケジュールリングで登録ができずに、IIBA とメールでのやり取りは発生しました。当日は、以前 PMP®を受験した時と同じ会場だったため、落ち着いて受験できました。今回は試験問題を丁寧に読んで回答したので、見直す時間はほとんどなかったのですが、無事合格できました。

現在は、受験から時間が経ち、BABOK®の個々の定義などは忘れかけていることもありますが、考え方は業務を遂行する中で役立っていると感じています。幸い所属会社の研修制度には BA 研修もありますので、それらに参加することが、学んだ知識を思い出す機会、新たなトレンドや現場への適用方法を知る機会になっています。プロジェクトマネジメントと同様、ビジネスアナリシスも BABOK®の内容が磨かれ根付くことを期待しています。